


## 農学部研究シーズ2014

所属・職・氏名	応用生物化学課程・准教授・伊藤 芳明	
紹介する研究シーズ名	食品・食材等の抗糖尿病効果のための細胞評価系	
キーワード	糖尿病、健康機能性、細胞評価	

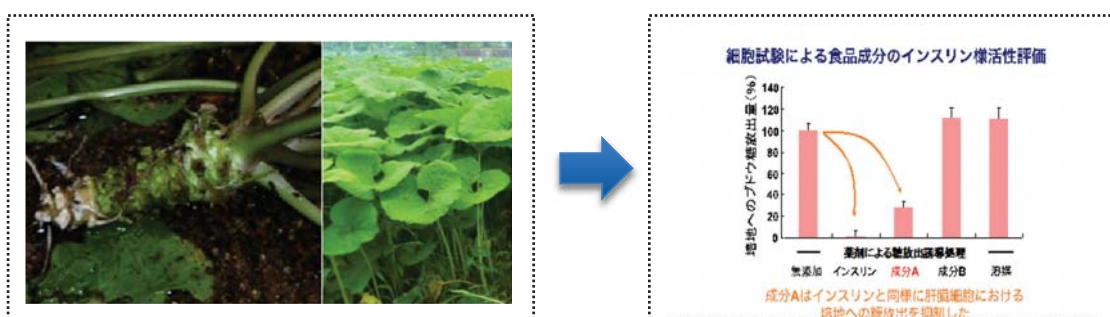
シーズの「売り」は！！

### 食品・食材などに含まれる糖尿病などの生活習慣病に 有効な機能性成分の評価と新たな食材の付加価値化につながります

日本では糖尿病は2000万人ほどの人が罹患の可能性があると言われていています。発症しても痛みなどはないため気づきにくいですが、放置すると腎臓透析などが必要となったり、心血管疾患のリスクを上昇させることもある病気です。

食材にはその緩和や予防に効果を持つ成分が含まれていることがあります。そうした食材の効果を人で試すには大がかりになりますが、細胞評価系ですと簡便に一次評価できます。

成分によっては、農産物の健康機能性を対象とした差別化などへの手がかりとなる試験です。



**【研究シーズの応用例・活用分野・展望】** 沢わさびの成分やプロポリスなどで評価例があります。結果により動物試験検討も可能で、野菜のフキでの実施例もあります。

#### 関連特許・関連資料等

- ・小野弥奈、伊藤芳明、長澤孝志 フェネチルイソチオシアネートの糖尿病への効果 日本農芸化学会大会講演要旨集 2013 年度大会、p878 (2013)
- ・橋場里恵、伊藤芳明、角館慎逸、長澤孝志 八幡平産プロポリスの糖新生抑制効果 日本食品科学工学会第 60 回大会講演集 p95 (2013)